

2009(平成 21)年 11 月 13 日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社
問合せ先:
エクソンモービル有限会社 広報渉外部
田所 加奈
TEL:03-6713-4378

**東燃ゼネラル石油川崎工場
京浜特別防災協議会と共同で大規模防災訓練を実施**

東燃ゼネラル石油株式会社(社長:鈴木一夫)は、平成21年11月12日(木)、同社川崎工場(神奈川県川崎市)にて京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会と協力し、大規模防災訓練を実施いたしましたのでお知らせいたします。

この防災訓練は、京浜地区の公設機関(神奈川県警察本部、川崎海上保安署等6機関)と民間自衛消防組織との有事における相互協力活動の強化と円滑化を図るべく、毎年京浜地区にて行なわれるもので、今回は、午後1時55分より約1時間にわたり、当社川崎工場400号地にて実施されました。

陸上訓練では、消防関係車両21台が集まり、大型高所放水車と化学車計4台による一斉放水訓練が行なわれました。海上訓練では、オイルフェンスの展張や油回収訓練に加えて、当社消防船「青海2号」を含む消防船3隻による放水訓練などが行われました。また、同防災訓練には、近隣会社関係者や地元町内会より約100名の見学者を迎えて、防災訓練を通じた公設機関との連携や川崎工場の安全防災体制・環境保全の取り組みについて理解を深めていただきました。

東燃ゼネラル石油株式会社は、エクソンモービル・ジャパングループの一員です。当グループは、「良き企業市民」として社会に貢献することが企業にとって重要な責任であると考えています。東燃ゼネラル石油(株)川崎工場は、官民一体となった大規模防災訓練への積極的な参加を通じ、安全防災と環境保全につとめながら地域社会に貢献してまいります。

以上



写真： 大型高所放水車による放水訓練の様相



写真： 陸上防災訓練に取り組む消防隊員の様子

(紺とオレンジのユニフォームが浮島共同防災隊、グレーのユニフォームが東燃ゼネラル石油自衛消防隊)

※ 写真データをご希望の場合は、ヒル アンド ノウルトン ジャパン株式会社(電話 03-4520-5806)までご連絡ください。

エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は 1893 年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソン モービル コーポレーションが 100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が 50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 www.exxonmobil.jp/
www.tonengeneral.co.jp